

令和3年度 大和高田市立高田商業高等学校 学校評価 総括表					
学校運営計画（4月）					評価（3月）
学校経営方針	○基礎・基本的な学力・生活習慣を身につけさせると共に、健康に留意し、人権を尊重できる生徒を育てる。 ○自立できる社会人としての能力をビジネス教育を通じて涵養する。				B
年度重点目標	具体的目標				
学習指導の充実 ・生徒指導の充実 ・人権教育の充実 ・進路指導の充実 ・資格取得指導の推進 ・部活動の活性化 ・学校、家庭、地域の連携と協働 ・学校の安全	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎・基本の定着を図るとともに、自ら学び、考え、判断する態度を育成する。</li> <li>・基本的な生活習慣の確立を図り、忍耐力と意図的な学校生活に努める生徒を育てる。</li> <li>・いじめ防止に向けた取組や教育相談活動の充実を図る。</li> <li>・情報収集に努め、生徒の能力・進路に応じた適切な進路指導を組織的かつ計画的に推進する。</li> <li>・上級資格取得に向け、計画的な取組を行う。</li> <li>・「部活動に係る活動方針」に則り、部活動の充実を図ること、加・徳・体のバランスの取れた人間力を育成する。</li> <li>・地域連携プロジェクトの組織化を図り、計画的な取組を通して「地域と共にある学校づくり」を推進する。</li> <li>・施設・設備の安全管理や通学路の安全確保を実施し、事故防止に万全を期するとともに、危機管理意識を高める。</li> </ul>				
評価項目	具体的目標	具体的方策	評価（3月）	次年度の主な課題	
第1学年	基本的な生活習慣の確立を図り、志願校を身につけ、適切な学校生活を営むこと	規則正しい生活を送らせ、年間出席率が95%以上、欠席総数が120日以下を目標とし、努力させる。	B C	B	基本的な生活習慣や規範意識を身につけさせ、充実した学校生活が送れるように指導する。
	基礎基本を大切に、学習習慣を身につけて、自己の進路につなげられるようにする。	部活動に積極的に参加し、目標を持って活動できるように指導する。 落ち着いた学習できる環境を作り、日頃から学習する意欲と習慣を身につけさせる。 検定取得への意欲を高め、計画的に学習に取り組ませる。 自己の進路を意識させ目標に向けて学習に取り組めるように指導する。	B C B B		
	中堅学卒として、自覚を持って部活動や学校行事に取り組ませる。また、学校や地域のリーダー育成に努める。	規則正しい生活を送らせ、欠席総数が115日以下、出席率が90%を目標とし、欠席しないように指導する。 学校行事や部活動等を計画的に準備することで、自ら考え、皆が意欲的に取り組めるように向け、リーダーシップを身につけさせる。	C B		
	修学旅行を成功させる	修学旅行が安全に実施できるように計画を立て、生徒が自ら企画し、感染予防を心がけた修学旅行にする。	A A		
第2学年	深い理解から進路の実現を目指す。自ら学ぶ姿勢を身につけさせる。各種上級試験取得を目指し、自己の進路実現に向けて積極的に取り組む。	日商簿記検定2級やステップ英検2級などの上級検定を取得させるために各科目の学習目標を設定指導するとともに、資格に向けた学習の意欲づけを行う。 進路目標を立てるだけでなく設定させ、自ら意欲的に調べさせ、その目標に向けての具体的な取り組みを促し進めさせる。 課題をこなすなど、家庭でも自主的に学習に取り組む姿勢を養う。	C C B B	B	最高学年として、自ら進んで何事にも取り組み、社会に出て行く自覚をつけさせ、自らの活動に責任を持たせよう促す。  高い進路意識を持たせ、自ら積極的に行動し、進路決定まで懸命に取り組ませる。また、決定後も覚悟を持たせ、社会に出る準備をさせる。
	最高学年として、自ら進んで何事にも取り組み、社会に出て行く自覚をつけさせる。	年間欠席総数が80日以下、出席率85%以上、3年間出席120名以上を目で管理し、責任をもち、責任ある行動を行えるように努める。 学年のつながりを大切にしながら、学校生活や行事において主体的に行動できる生徒を育成する。 進路決定後も学校生活において乱れがないように、また、進路未決定の生徒に配慮した環境作りと、卒業後に向けた取り組みを考慮させる。	A B B		
	高い進路意識を持たせ、進路決定まで決めた目標に取り組む。	進路決定後も、最後まで目標を持たせ、検定においても3冠以上の取得者を増やすよう指導にあたる。	A A		
	特色ある学校を目指し、科学技術の向上に努める。	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善のため、校内の研究授業を行う。 学習指導要領改定に向けた教育課程を作成する。 ICT機器を活用した授業、会議を実施する。 指導要領改定に向けて教務内規の見直しをする。	A A A A		
第3学年	進路決定後も、最後まで目標を持たせ、検定においても3冠以上の取得者を増やすよう指導する。	進路決定後も、最後まで目標を持たせ、検定においても3冠以上の取得者を増やすよう指導する。	A A	A	・感染予防対策の中で、基本的な生活習慣や換気等について構築に点検させる。 ・学校行事、学級活動、LHRを通じて自己を知る機会を多くつくる。 ・学年集会等で学校生活について意識喚起を行い、落ち着いた高校生活が行えるように取り組む。 ・検定取得率の高さとそれを活かして大学進学を決めた生徒も増え、受験の多様化に対応し、生徒に提示できるように準備をする。 ・自ら先付き、考え、自主的に行動する力がつくように指導する。
	特色ある学校を目指し、科学技術の向上に努める。	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善のため、校内の研究授業を行う。 学習指導要領改定に向けた教育課程を作成する。 ICT機器を活用した授業、会議を実施する。 指導要領改定に向けて教務内規の見直しをする。	A A A A		
	高い進路意識を持たせ、進路決定まで決めた目標に取り組む。	進路決定後も、最後まで目標を持たせ、検定においても3冠以上の取得者を増やすよう指導する。	A A		
	特色ある学校を目指し、科学技術の向上に努める。	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善のため、校内の研究授業を行う。 学習指導要領改定に向けた教育課程を作成する。 ICT機器を活用した授業、会議を実施する。 指導要領改定に向けて教務内規の見直しをする。	A A A A		
教務	進路決定後も、最後まで目標を持たせ、検定においても3冠以上の取得者を増やすよう指導する。	進路決定後も、最後まで目標を持たせ、検定においても3冠以上の取得者を増やすよう指導する。	A A	A	具体的な・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善のため、校内の研究授業を行う。 家庭学習の習慣をつけるための取組を行う。 新学習指導要領に対応した授業を行う。 BYODに対応した授業に取り組む。 教務内規に基づき、観点別評価に取り組む。
	特色ある学校を目指し、科学技術の向上に努める。	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善のため、校内の研究授業を行う。 学習指導要領改定に向けた教育課程を作成する。 ICT機器を活用した授業、会議を実施する。 指導要領改定に向けて教務内規の見直しをする。	A A A A		
	高い進路意識を持たせ、進路決定まで決めた目標に取り組む。	進路決定後も、最後まで目標を持たせ、検定においても3冠以上の取得者を増やすよう指導する。	A A		
	特色ある学校を目指し、科学技術の向上に努める。	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善のため、校内の研究授業を行う。 学習指導要領改定に向けた教育課程を作成する。 ICT機器を活用した授業、会議を実施する。 指導要領改定に向けて教務内規の見直しをする。	A A A A		
生徒指導	進路決定後も、最後まで目標を持たせ、検定においても3冠以上の取得者を増やすよう指導する。	進路決定後も、最後まで目標を持たせ、検定においても3冠以上の取得者を増やすよう指導する。	A A	B	コロナ禍の中、感染予防対策を徹底し体調管理に努める。 登下校時の通学マナーの向上に努めながら事故0を目指す。 規範意識の向上に努めながら、部活を通じて保護者対応を行う。問題行動件数年間15以下、いじめのないクラスを目指す。 LHRで「われら人間創造」を活用する。 部活動に対して高い意識を持たせ、高い目標を持って活動する生徒を育成し、全国大会、近畿大会出場、入賞を目指して取り組む。 いじめをなくし、豊かな人間性を目指すとともに思いやりのある生徒を育成する。 ボランティアの充実を図る。 防災・防犯教育を通して、危機管理意識の醸成に努めると共に、貴重品管理や教室の施設を徹底させる。 校内や通学路の美化に努める。 校内の緑化を充実させる。
	特色ある学校を目指し、科学技術の向上に努める。	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善のため、校内の研究授業を行う。 学習指導要領改定に向けた教育課程を作成する。 ICT機器を活用した授業、会議を実施する。 指導要領改定に向けて教務内規の見直しをする。	A A A A		
	高い進路意識を持たせ、進路決定まで決めた目標に取り組む。	進路決定後も、最後まで目標を持たせ、検定においても3冠以上の取得者を増やすよう指導する。	A A		
	特色ある学校を目指し、科学技術の向上に努める。	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善のため、校内の研究授業を行う。 学習指導要領改定に向けた教育課程を作成する。 ICT機器を活用した授業、会議を実施する。 指導要領改定に向けて教務内規の見直しをする。	A A A A		
進路指導	進路決定後も、最後まで目標を持たせ、検定においても3冠以上の取得者を増やすよう指導する。	進路決定後も、最後まで目標を持たせ、検定においても3冠以上の取得者を増やすよう指導する。	A A	A	これにて満足することなくそれぞれの学年に応じた目標を立て、達成に向けて努力する。  積極的に校外での活動を行い、新たな進路先を確保する。  改めて必要な進路情報が何かを調査し、取り組むべき課題や導入すべき手法を検討し、業務を取捨選択してある程度均等な負荷の元、業務の遂行できるように考えていく。  生徒との対話を重視し、多くの教員がキャリア教育に前向きに取り組める体制作りを目指す。 コロナウィルスの流行を鑑み、できる範囲の活動に積極的に取り組ませる。
	特色ある学校を目指し、科学技術の向上に努める。	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善のため、校内の研究授業を行う。 学習指導要領改定に向けた教育課程を作成する。 ICT機器を活用した授業、会議を実施する。 指導要領改定に向けて教務内規の見直しをする。	A A A A		
	高い進路意識を持たせ、進路決定まで決めた目標に取り組む。	進路決定後も、最後まで目標を持たせ、検定においても3冠以上の取得者を増やすよう指導する。	A A		
	特色ある学校を目指し、科学技術の向上に努める。	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善のため、校内の研究授業を行う。 学習指導要領改定に向けた教育課程を作成する。 ICT機器を活用した授業、会議を実施する。 指導要領改定に向けて教務内規の見直しをする。	A A A A		
文化厚生	進路決定後も、最後まで目標を持たせ、検定においても3冠以上の取得者を増やすよう指導する。	進路決定後も、最後まで目標を持たせ、検定においても3冠以上の取得者を増やすよう指導する。	A A	B	図書利用を推進し、図書利用を活性化させる。また自習室としての機能を充実させる。図書貸出冊数150以上を目標に、読書の習慣づけを促める。 広聴：全国大会の出場を目標に、日々の活動を充実したものでし、成績が上がるように取り組む。また部員候補生にも努力させる。 各クラス一丸となり、創意工夫を行い、舞台出演のクオリティや内容を充実させ、レベルの高い文化祭を目指す。 文化委員を中心に計画・企画・運営を行い、文化祭がスムーズに進行するように取り組む。また、販売品目・販売方法を再検討し、安全を配慮しつつ、より充実した文化祭を目指す。 学校新聞・学校パンフレット・ホームページ等、学校の諸活動を細かく、広報活動を積極的に行う。また、内容を再度精査・精査し、よりわかりやすい内容・コンテンツを目指す。
	特色ある学校を目指し、科学技術の向上に努める。	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善のため、校内の研究授業を行う。 学習指導要領改定に向けた教育課程を作成する。 ICT機器を活用した授業、会議を実施する。 指導要領改定に向けて教務内規の見直しをする。	A A A A		
	高い進路意識を持たせ、進路決定まで決めた目標に取り組む。	進路決定後も、最後まで目標を持たせ、検定においても3冠以上の取得者を増やすよう指導する。	A A		
	特色ある学校を目指し、科学技術の向上に努める。	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善のため、校内の研究授業を行う。 学習指導要領改定に向けた教育課程を作成する。 ICT機器を活用した授業、会議を実施する。 指導要領改定に向けて教務内規の見直しをする。	A A A A		
保健体育	進路決定後も、最後まで目標を持たせ、検定においても3冠以上の取得者を増やすよう指導する。	進路決定後も、最後まで目標を持たせ、検定においても3冠以上の取得者を増やすよう指導する。	A A	B	感染対策に留意しながら体力の向上が図れるよう工夫する。  外部講師を上手く活用しながら、健康への意識を高める指導を行う。  生徒が高い目標を持って取り組める指導を行い、環境を整える。
	特色ある学校を目指し、科学技術の向上に努める。	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善のため、校内の研究授業を行う。 学習指導要領改定に向けた教育課程を作成する。 ICT機器を活用した授業、会議を実施する。 指導要領改定に向けて教務内規の見直しをする。	A A A A		
	高い進路意識を持たせ、進路決定まで決めた目標に取り組む。	進路決定後も、最後まで目標を持たせ、検定においても3冠以上の取得者を増やすよう指導する。	A A		
	特色ある学校を目指し、科学技術の向上に努める。	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善のため、校内の研究授業を行う。 学習指導要領改定に向けた教育課程を作成する。 ICT機器を活用した授業、会議を実施する。 指導要領改定に向けて教務内規の見直しをする。	A A A A		
人権教育	進路決定後も、最後まで目標を持たせ、検定においても3冠以上の取得者を増やすよう指導する。	進路決定後も、最後まで目標を持たせ、検定においても3冠以上の取得者を増やすよう指導する。	A A	B	「社会でのいろいろな人権問題」を目標に向けられる人権意識を身につけられるようにLHRの充実を図る。 いじめ問題に高いアンテナを張り、いじめの早期発見・対応に役立てるように学期に1回のアンケートを実施し、結果を受けLHRに反映させる。  職員研修を実施する。 S・Oの研修の出席率を図り、個々の生徒に合った対応を目指すとともに、プライバシーの保護に細心の注意を図る。
	特色ある学校を目指し、科学技術の向上に努める。	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善のため、校内の研究授業を行う。 学習指導要領改定に向けた教育課程を作成する。 ICT機器を活用した授業、会議を実施する。 指導要領改定に向けて教務内規の見直しをする。	A A A A		
	高い進路意識を持たせ、進路決定まで決めた目標に取り組む。	進路決定後も、最後まで目標を持たせ、検定においても3冠以上の取得者を増やすよう指導する。	A A		
	特色ある学校を目指し、科学技術の向上に努める。	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善のため、校内の研究授業を行う。 学習指導要領改定に向けた教育課程を作成する。 ICT機器を活用した授業、会議を実施する。 指導要領改定に向けて教務内規の見直しをする。	A A A A		
商業科	進路決定後も、最後まで目標を持たせ、検定においても3冠以上の取得者を増やすよう指導する。	進路決定後も、最後まで目標を持たせ、検定においても3冠以上の取得者を増やすよう指導する。	A A	A	・全商検定3冠以上の取得率日本一を、維持する取り組みをする。 ・日商簿記検定インテグレーション試験を利用し、取得者を増やす。また、合格者の把握をする。  ・まち部との商品開発の充実を図る。 ・次年度の次年度生徒研究発表に出場できるように取り組む。 ・地域のイベントが開催できれば、協賛企業との商品開発に取り組む。
	特色ある学校を目指し、科学技術の向上に努める。	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善のため、校内の研究授業を行う。 学習指導要領改定に向けた教育課程を作成する。 ICT機器を活用した授業、会議を実施する。 指導要領改定に向けて教務内規の見直しをする。	A A A A		
	高い進路意識を持たせ、進路決定まで決めた目標に取り組む。	進路決定後も、最後まで目標を持たせ、検定においても3冠以上の取得者を増やすよう指導する。	A A		
	特色ある学校を目指し、科学技術の向上に努める。	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善のため、校内の研究授業を行う。 学習指導要領改定に向けた教育課程を作成する。 ICT機器を活用した授業、会議を実施する。 指導要領改定に向けて教務内規の見直しをする。	A A A A		